



## 下総基地見学で自衛隊への理解促進

自衛隊東京地方協力本部江東出張所（所長 江越3海佐）は、令和3年11月26日、海上自衛隊下総航空基地において、より広く自衛隊の活動内容を理解してもらうため、募集対象者12名に対して基地見学を実施した。

当日は、まず哨戒機P-3Cを間近に見ながらその任務や概要説明を受け、フライトジャケットやヘルメットを着用してP-3Cと記念撮影を実施した。また地上救難（消防）では、防火衣の装着や空気呼吸器（ボンベ）を実際に背負ってその重さを実感するとともに、化学消防車の迫力ある放水を体験した。その後、航空管制塔見学では基地周辺や遠くにスカイツリーや東京タワー、筑波山等を一望することが出来、感激した様子だった。さらに当日は金曜日であったため、昼食で「海軍カレー」を堪能するなど、参加者からは「とても貴重な体験がたくさんでき有意義だった」という声や、「自衛官に早くなりたい」といった声も聞かれた。

江東出張所は今後も一人でも多くの方々に自衛隊に興味を持ってもらい、自衛官という職業の魅力を理解してもらえようという部隊見学を積極的に企画していきたいとしている。

